

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373900493
事業所名	グループホーム稲沢重本の家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	地域の“ゴミ0”活動に参加し、神社の掃除には利用者と職員が参加している。地域の奇祭“はだか祭り”の日には、利用者が神社に出かけ、裸男から“なおい”（幸運を呼ぶ布きれ）をもらって帰ってくる。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	毎偶数月に、利用者・家族や市役所職員、区長、民生委員・児童委員等が参加して運営推進会議を開いている。今年度から、地域包括支援センターの職員もメンバーに加わり、より多くの情報が集まるようになった。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	運営推進会議に、市・高齢介護課職員に加えて地域包括支援センターの職員も参加するようになったことから、ホームの運営状況を市は十分に理解している。生活保護受給者が2名入居しており、毎年市の担当課の職員がホームを訪問し、緊密な連携関係を築いている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	ホーム運営に協力的な家族が多く、来訪の機会も多い。利用者のこづかいの補充にホームを訪れ、家族が管理者や職員に意見や要望を伝えている。毎月のホーム便りは、請求書発送のタイミングで作成され、請求書と共に家族に届けられている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎	○	◎		